

行方市が魅力ある まちになりますように

《届け 私たちのメッセージ》

8月24日、午後1時から行方市議場において行方市中学生「夢」議会が開催されました。

これは、模擬議会を通して、政治の役割や市議会の仕組み、また18歳からの選挙権について学ぶことを目的に行われました。

中学生議会は、麻生・北浦・玉造中学校の3年生18名が出席しました。

中学生議員は、行方市が魅力ある市となるよう、普段の生活で感じる疑問や状況を、持ち時間10分間という時間のなかで質問や提案し、市長が答弁をしました。（※下記の紙面には、一部内容を掲載しています。）

また、開会前には選挙で使用する記載台、投票箱を使用し、今回の議会テーマについての投票が行われ、「夢限り行方市の明るい未来へ」となりました。



1番
豊嶋竜司くん
(麻生中)

問) 廃校となった小学校にあるプールや遊具、グラウンド、体育館など有効に活用する計画はありますか。
答) 古くなった施設が多く、耐震性も十分でないため利用できません。市民の皆さんから意見を聞いて、利用方法を決めていきます。



2番
石崎佳奈子さん
(北浦中)

問) 市では、イノシシに対してどのような取り組みを行っていますか。また、これまでの被害状況は。
答) 「猟友会」へワナによる捕獲をお願いしたり、電気柵の設置補助等を実施。水稻、サツマイモなど、農作物への被害は深刻な状況です。



3番
土子 潤くん
(玉造中)

問) 稲作にはいろいろな機械にお金がかかるのに、米価が安いと聞いています。市独自の対策は。
答) 米価低迷と農家減少は、地域全体で考える大きなテーマ。農産物のブランド化や6次産業化を推進し、魅力ある農業を目指します。



4番
藤崎陽大くん
(麻生中)

問) 東日本大震災や常総市の水害では多くの被害がありました。市の震災や水害対策への取り組みは。
答) 避難所となる3中学校に耐震性貯水槽を設置、テレビ（エリア放送）を整備して情報提供、ハザードマップを各戸へ配布等対策をしています。



5番
鈴木裕太くん
(北浦中)

問) 東関東道水戸線の進捗状況と、市への影響について。
答) 27年から市道と交差部分のトンネル工事や、今年度も地盤工事が予定。高速道開通により、都心等へアクセスが向上、人的交流、物流、緊急医療などとメリットは多い。



6番
成嶋 翠さん
(玉造中)

問) 障がいのある方、高齢者、幼児等が住みやすい市とする対策は。
答) 健康づくりや社会参加を促す事業、介護予防、給食サービス等を実施。使用形態に合わない施設や道路を順次改良。困っている人を見たら助け合う気持ちが大切。



7番
箕輪建都くん
(麻生中)

問) 大都市に人口が集中し、地方では人口が減少。市では人口減少をくいとめるための対策は。
答) 積極的に結婚対策や定住政策を進めています。安定した雇用の確保、安心して妊娠・出産・子育てができる地域を目指しています。



8番
横田早紀さん
(北浦中)

問) 災害時の安全安心のため、要援護者の支援、非常食の備蓄、避難所の確保などの対策は。
答) 学校、公民館等45カ所の避難所を設定。非常食約1.5万備蓄。スーパー、J Aと災害時の食料や物資供給の協定を締結しています。



9番
富田大和くん
(玉造中)

問) 新しい道路ができましたが、小学校も統合され利用者も少ない。この道路を活かすための計画は。
答) この道路は未完成であり、完了すれば利便性が向上し、住宅等が建つことも想定され、周辺の活性化が図られると考えられます。

行方市中学生「夢」議会が開催されました

麻生・北浦・玉造中学校の3年生が市長に質問や提案をしました



(8月24日 市議会議場において)

12番

森作聡美さん
(玉造中)



問) 通学路に草が繁茂し通りにくかったり、集積所のゴミが散乱している。道路や集積所の環境整備は。
答) 区長さんの申請やパトロールにより除草作業を実施。集積所の管理や清掃は地区に依頼している。皆さんも環境美化に協力願いたい。

11番

小室海翔くん
(北浦中)



問) 特色ある教育の取り組みや、今後予定されている活動等は。
答) ALTによる英語教育や充実、ICT教育を強化。郷土検定や職場体験も特色のひとつです。今後はオーストラリアの中学校と姉妹校や、交換留学生の計画を進めています。

10番

鈴木花菜さん
(麻生中)



問) かつて、霞ヶ浦は泳ぐことができたと聞きます。昔の霞ヶ浦を取り戻すための対策やその結果は。
答) 水質は、水質浄化活動により、少し改善しましたが横ばいの状態。ゴミを捨てない、捨てさせない環境づくりに取り組んでいきたい。

15番

石井萌絵さん
(玉造中)



問) 学校の楽器、体育のマットも古く、使いづらく安全性に欠ける。市の教育予算はどのような状況か。
答) 元の学校の物も多いと思うが、使えるものは大切に使うことが大切。みなさんの学校生活に支障がないように教育予算編成しています。

14番

横瀬厚人くん
(北浦中)



問) 魅力ある農産物が、市にはたくさんあるが、アピールや地域ブランド等への取り組みやその検討は。
答) 7品目、県の銘柄指定産地指定を受けており、特にわさび菜の地理的表示登録を進めています。サツマイモはブランド力を高めたい。

13番

高橋美帆さん
(麻生中)



問) 私の周辺に、バス・鉄道の交通機関がありません。車を運転できない方、高齢者の方への対策は。
答) 乗り合いタクシー(デマンド型コミュニティバス)の運行、潮来・鹿嶋間の路線バス実証試験、空き時間のスクールバスの有効利用を検討しています。

18番 議長

高須琴羽さん
(麻生中)



(開会のあいさつ)

私たちは、市内の中学生として、この行方市がもっと魅力あふれる市となるよう、普段の生活で感じる疑問や現在の状況をしっかりと理解し、行方市の将来をより良くできるように質問、提案してまいります。

17番

小橋祐哉くん
(玉造中)



問) 東日本大震災を経験して食料等を備えた防災倉庫が必要だと思いました。市の防災対策は。
答) 防災倉庫は3カ所設置し、スーパーやホームセンターと物資調達の災害協定を結んでいます。市民の安全安心の確保に努めていきます。

16番

柏葉瑠奈さん
(北浦中)



問) 市にはおよそ1,000人の外国人の方が生活していると聞きます。外国人の方が暮らしやすいまちづくりへの取り組みや工夫は。
答) 4か国語のパフレットを窓口設置や国際交流協会が日本語教室など支援に取り組んでいます。